



Press Release
HBC 北海道放送株式会社

※「ガッチャンコ」とは…
「くっつける」「ひとつになる」という意味で使われる言葉。
HBCが、人と人、地域と地域を「つなぐ」存在でありたい
という願いがこめられています。

2020年7月2日

第57回ギャラクシー賞 報道活動部門 HBCの報道活動に優秀賞 「ヤジと民主主義～警察が排除するもの～」

2019年7月の参議院選挙の際、札幌市内で行われた安倍首相の演説に抗議した人たちを警察が排除した問題をめぐるHBC北海道放送の報道活動が、第57回ギャラクシー賞(主催 放送批評懇談会)報道活動部門で優秀賞を受賞しました。

この問題でHBC報道部はテレビ番組「今日ドキッ!」(平日15時44分～)での特集ニュースをはじめ、テレビドキュメンタリー番組「ヤジと民主主義～警察が排除するもの～」の制作などの報道活動を続けています。

審査員は講評の中で「日常の権利迫害が言論弾圧に通じかねないという危機感で報道を続けた姿勢を高く評価する」としています。

HBCがギャラクシー賞優秀賞を受けるのは第49回ラジオ部門のラジオドキュメンタリー「消えた月光仮面」以来、9年ぶり。報道活動部門での受賞は初めてのことです。

【番組名】「ヤジと民主主義～警察が排除するもの～」

【放送日時】 2月2日(日)25時20分～25時50分 JNNドキュメンタリー「ザ・フォーカス」

※北海道内では2月24日(月・祝)10時50分～11時20分に放送

※4月26日(日)には1時間版を道内で放送。HBCの動画サイト「もんすけTV」で配信中

【内容】

2019年7月15日、札幌での安倍首相の応援演説で、「安倍やめろ」とヤジを飛ばした男性が警察官に排除された。さらに「増税反対」と声を上げた女子大生も同様だった。

その日排除されたのは声を上げた人だけではなく、無言でプラカードを掲げた人もいた。プラカードを掲げられなかった女性はこう語る。「無言でプラカードを掲げるというのは、誰にでもある権利。弱者ができる唯一の一人でできることを奪う国は、民主主義ではない」。

かつて日本では言論の自由が抑圧されていた時代があった。治安維持法によって、思想の自由さえも奪われていたのだ。声に出した中身や無言で掲げるプラカードの内容によって、排除の対象にされてしまう。あの日の札幌では、過ぎ去ったはずの時代のように民主主義が大きく制限されていたのではないだろうか。

◆お問い合わせ:HBC北海道放送社長室広報CSR部
(TEL:011-232-5821)